三島市長定例記者会見資料 令和3年11月 月間行事予定



※写真は昨年の様子です

10月30日スタート!「第69回楽寿園菊まつり」(今年の大型盆景は、東大寺の正門「南大門」を再現)

日時 令和3年10月22日(金) 午前10時30分~

場所 三島市役所 本館2階 第二会議室





~市内の中小企業者の事業継続を応援~

三島市中小企業者等応援補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況にある事業者の事業継続を支援するため、静岡県の「中小企業等応援金」等の給付を受けた事業者に対し、市独自の支援策として上乗せ給付を行います。 (各項目の詳細につきましては、市ホームページ又は申請要領をご確認ください。)

1 補助対象 市内に主たる事務所又は事業所を有する中小法人等及び個人事業者等

2 補助額

(1) 一般枠(1事業者につき)

中小法人等・・・上限 10 万円 個人事業者等・・・上限 5 万円

(2) 酒類事業者等枠(1事業者につき)

中小法人等・・・上限 20 万円

個人事業者等・・・上限 10 万円

(補正予算計上 30, 300 千円で内訳は一般枠 18, 900 千円、酒類事業者等枠 11, 400 千円)

※酒類事業者等枠とは、酒類製造業・卸売業・小売業及び自動車運転代行業を営む事業者をいう。

3 補助要件(以下の要件を満たす必要があります。)

【共通事項】

- (1) 県の飲食店等への休業及び時短要請に係る協力金の給付対象となる事業者でないこと。 (要請に応じず、協力金の給付を受けていない事業者も含む)
- (2) 静岡県の「中小企業等応援金」等の給付を受けている又は受けることが決定している事業者であること。
- (3) 三島市の「観光関連事業者応援補助金」と「三島市新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者緊急支援事業」の給付対象となる事業者でないこと。
- (4) 市町村税の滞納がないこと。

【一般枠】

令和3年8月または9月の売上高が、前年又は前々年同月比で30%以上50%未満減少していること。 ※売上減少割合が50%以上の場合は、国の月次支援金の給付対象となり、応援補助金の対象とはなり ません。

【酒類事業者等枠】

令和3年8月または9月の売上高が、前年又は前々年同月比で30%以上、または2カ月連続で15%以上減少していること。

※売上減少割合によって県応援金または国の「月次支援金」に上乗せ給付します。

4 提出書類

提出書類につきましては、市ホームページ又は申請要領(市役所本館受付及び大社町別館受付に配架) でご確認ください。なお、所定の様式は市ホームページからダウンロードできます。



記者会見資料

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

5 受付期間 令和3年10月20日(水)から令和4年2月28日(月)まで(※消印有効)

6 提出方法

郵送で商工観光課中小企業等応援補助金担当宛て(〒411-8666 三島市大社町 1-10)に送付 ※未然にトラブル等を防止するため、ご負担をおかけして申し訳ありませんが、郵送物の追 跡記録を確認できる特定郵便記録または簡易書留をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、持参による提出はできませんので、あらかじめご了承ください。

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 三島市大社町 1-10 担当:小嶋

TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754 e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp





静岡県東部拠点駅の利便性向上のために

新幹線ひかり号の三島駅停車本数の増加等の要望について

~移住定住の促進・観光客増加に向けて~

三島市では、静岡県東部地域の拠点駅として、地域住民、周辺企業に勤める方はもとより、観光やビジネス等で静岡県東部を訪れる人々の利便性の向上による更なる地域活性化を図るため、平成11年より新幹線(ひかり号等)の三島駅停車本数の増加要望を行ってきました。

三島駅における新幹線の停車本数の増加については、周辺市町や近隣の企業、大学等からの要望や期待も大きいため、実現に向けて粘り強く要望活動を続けていく必要があると考え、本年度についても要望活動を実施いたします。

ここがポイント!

- 平成 11 年以降粘り強く要望活動を継続、今回で 20 回目。
- 伊豆・北駿の10市町と商工業関係者10団体が一丸となって要望。
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー効果等で、多くの観光客が新幹線で三島駅を利用することが予想される。

1 要望書提出について

- (1)提出先 東海旅客鉃道株式会社 新幹線鉃道事業本部
- (2)提出日 令和3年11月22日(月)14:30
- (3)会場 東京都千代田区丸の内1-9-1 丸の内中央ビル

2 要望内容

- (1)「ひかり号」の三島駅停車本数の増加 (2)朝夕の通勤・通学時間帯における「こだま号」の増発
- 3 連名市町及び団体(昨年度実績・今年度も同市町・商工関係者に依頼中)
 - 三島市 沼津市 御殿場市 裾野市 伊豆の国市 伊豆市 函南町 清水町 長泉町 小山町 三島商工会議所 沼津商工会議所 御殿場市商工会 裾野市商工会 伊豆の国市商工会 伊豆市商工会 函南町商工会 清水町商工会 長泉町商工会 小山町商工会 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年同様、三島市のみで要望の提出を行います。

4 賛同事業所等(昨年度実績・今年度も依頼中 50音順 市内・市外順)

- (1) **賛同事業所** 株式会社 Z 会・株式会社 Z 会 C A・株式会社増進会ホールディングス・株式会社電業 社機械製作所・東芝テック株式会社静岡事業所・東レ株式会社三島工場・株式会社フジコー・横浜ゴ ム株式会社三島工場キヤノン株式会社富士裾野リサーチパーク・芝浦機械株式会社・株式会社時之 栖・トヨタ自動車株式会社東富士研究所・トヨタ自動車東日本株式会社・富士通株式会社沼津工場・ 三菱アルミニウム株式会社富士製作所・株式会社明電舎沼津事業所・矢崎エナジーシステム株式会社 沼津製作所・矢崎総業株式会社・株式会社リコー
- (2) 賛同大学 順天堂大学保健看護学部 日本大学国際関係学部
- (3) 賛同団体 静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会・一般社団法人美しい伊豆創造センター

5 その他

三島駅構内を含む東海旅客鉄道株式会社の施設内での取材は、ご遠慮願いたい旨の申し入れを事前に受けておりますので、ご理解並びにご配慮をお願い申し上げます。

三島市企画戦略部政策企画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当:佐藤 TEL. 055-983-2698 FAX. 055-973-5722 e-mail: seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

記者会見資料

三島市制80周年

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

地理空間情報の活用促進のための協力に関する協定

国土交通省国土地理院との協定締結式

~災害危険個所を事前に把握~

令和3年7月に熱海市で発生した土石流災害を受け、国土交通省国土地理院と地理空間情報の相互活用及び情報、技術等の提供に関し、連携及び協力を強化することにより、市民の利便性の向上を図るとともに市勢の発展と安全、安心な地域社会づくりに寄与することを目的とし、地理空間情報の活用促進のための協力に関する協定を締結する。

ここがポイント!

- 国土地理院が保有する地図や航空写真など市の求めに応じて様々なデータの提供が受けられる。
- 災害発生時に被災前と被災後の状況把握が可能となる。
- 国土地理院が保有する高精度座標データ (航空レーザ測量データ) と静岡県が公開している 3 次元点 群データを活用することにより、盛土等の地形変化の概略を把握することができる。

1 日 時

11月9日(火) 午後2時15分~

2 場 所

市役所本館2階 市長応接室

3 締結先

国土交通省国土地理院

4 協定内容

- ・国土交通省国土地理院と三島市が互いに保有する地理空間情報の相互活用を行い、連携・協力を強化する。
- ・災害対応及び平常時において相互の情報の共有を図り、迅速かつ効果的な防災・減災の推進を図る。
- ・地理空間情報の相互活用の推進に役立つ技術等の活用について国土地理院が支援する。

5 その他

・国土交通省国土地理院職員による地理情報利活用の研修会を本市において開催する予定(日程調整中)。

三島市計画まちづくり部都市計画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当:石田 TEL. 055-983-2631 FAX. 055-973-7241 e-mail:toshikei@city.mishima.shizuoka.jp

国土交通省国土地理院中部地方測量部 〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸 2-5-1 担当:南

名古屋合同庁舎第2号館

TEL. 052-961-5643 (直通) FAX. 052-961-5639 e-mail:gsi-cb-renkeil@gxb.mlit.go.jp





令和3年度 技能功労者及び優秀技能者表彰式について

この表彰式は昭和51年から開催している式典で、永く同一職業に従事し、技能の練磨と後進の育成などにより産業技術向上に功績のあった者を技能功労者として、中堅・青年技能者を対象に日頃技能に研鑚している者を優秀技能者として表彰を行っています。

ここがポイント!

- 昭和51年から続く40年以上の歴史がある式典です。
- 技能功労者は同一職種に30年以上従事するその道一筋の者で、さらに後進の模範となっている者
- 優秀技能者は技能検定等の資格を有し、将来の活躍が期待される 40 歳以下の者
- 1 表彰式 11月10日(水) 午後1時30分から
- 2 場 所 市民生涯学習センター 講義室
- 3 受 章 者 技能功労者(4職種 4名) 優秀技能者(4職種 4名) 別紙 (令和元年度は技能功労者6名 優秀技能者4名)

4 概 要

「技能功労者」

永年にわたり同一の職業に従事し、技能の練磨と後進の育成等により業界の発展に尽くされた方々の 功績をたたえ、技能功労者として表彰する。

「優秀技能者」

優れた技能を持ち、将来を嘱望される方々の功績をたたえ、優秀技能者として表彰する。

5 表彰基準

「技能功労者」

- ① 原則として三島市に居住し、主に市内で同一職種に30年以上従事している者
- ② 基準日(令和3年10月1日)現在、満60歳以上の者
- ③ 優れた技能を有し、後進の模範となっている者

「優秀技能者」

- ① 原則として三島市に居住し、かつ、市内で職業に従事している者
- ② 基準日(令和3年10月1日)現在40歳以下の者
- ③ 優れた技能を有し、将来が嘱望される者
- ④ 職業能力開発促進法等に基づく技能検定で2級以上の資格を有する者

6 経 過

「技能功労者」

- ① 昭和51年より実施 本年で受章者は累計942名
- ② 技能団体(職種ごとに構成されている団体等)及び一般市民による推薦

「優秀技能者」

- ① 平成19年より実施 本年で受章者は累計86名
- ② 技能団体(職種ごとに構成されている団体等)及び一般市民による推薦





記者会見資料

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島

7 表彰者一覧

技能功労者表彰

(敬称略)

職種	氏名	ふりがな	お勤め先
大工職	鳥居 六雄	とりい むつお	鳥居建築
塗装工	入月 孝明	いりづき たかあき	有限会社 入月塗装工業
機械加工	遠藤 晴仁	えんどう はるひと	株式会社 三光ダイカスト工業所
防水工事士	田邉 勝利	たなべ かつとし	石渡産業株式会社

優秀技能者表彰

職種	氏名	ふりがな	お勤め先
造園	大村 直樹	おおむら なおき	大楽園
機械加工	佐藤 亮平	さとう りょうへい	株式会社 電業社機械製作所
ダイカスト	若井 正人	わかい まさと	株式会社 三光ダイカスト工業所
とび	遠藤 洋介	えんどう ようすけ	有限会社 鳶遠藤組

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当:安部 TEL. 055-983-2695 FAX. 055-983-2754 e-mail:syoukou@city.mishima.shizuoka.jp





令和3年度 三島市環境美化推進大会・環境講演会

~清潔で心地よく、住みやすいまちづくりのために~

清潔で心地よく、住みやすいまちづくりを推進するため、日頃から各地域で環境美化活動等を実践し、環境美化の改善や向上に顕著な功績のあった団体及び個人を顕彰します。

あわせて、(有) ひのでやエコライフ研究所取締役の鈴木靖文さんを講師に迎え、「2050年脱炭素社会の実現に向けて~豊かな自然・環境を未来に残すために~」と題した講演を行います。

環境問題への意識と関心を深め、限りある資源を大切にし、更なる環境美化活動の推進を図るとともに、 良好な環境を次世代に引き継いでいくことを目的として開催します。

ここがポイント!

- 昭和40年から開催しており、今年で57回目となります。
- 地域において環境美化活動等を実践し、顕著な功績のあった団体及び個人を顕彰します。
- 環境問題への意識と関心を深めるための環境講演会を行います。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、会場を例年の市民文化会館小ホールから大ホールに変更して 開催します。

1 開催日時

10月28日(木) 午後1時30分から

市民文化会館 大ホール

受付開始:午後1時から

※環境講演会は表彰等終了後、午後2時頃から(予定)

2 実施主体

主催 三島市

共催 三島市環境美化推進員会

三島地区環境保全推進協議会

協賛 三島市自治会連合会

3 事業詳細

次頁のとおり

4 参加予定者

約350人

- 三島市環境美化推進員、三島市不法投棄監視員、
- 三島地区環境保全推進協議会会員、自治会長・町内会長、
- 一般市民等

6 大会実績

三島市環境美化推進大会 28回(平成6年度~令和3年度) ※三島市環境衛生大会 29回(昭和40年度~平成5年度)



【昨年度の大会風景】

【環境美化推進大会】三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂之洞 4703-94 担当:江間 TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994 e-mail: haitai@city.mishima.shizuoka.jp 【環境講演会】三島市環境市民部環境政策課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47

担当:原 TEL. 055-983-2646 FAX. 055-976-8728 e-mail: kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

大 会 内 容

- 1 開会
- 2 開会の挨拶大会会長 三島市長
- 3 来賓祝辞
- 4 環境美化功労表彰団体(2団体)・個人(11名)
- 5 大会決議採択

(休憩)

6 環境講演会

テーマ:2050年脱炭素社会の実現に向けて

~豊かな自然・環境を未来に残すために~

講 師:鈴木 靖文 氏

(有) ひのでやエコライフ研究所 取締役

7 閉会

三島市環境美化功労団体表彰一覧

(敬称略)

No.	団 体 名	
1	片野設備株式会社	
2	松並木と一里塚を守る会	

三島市環境美化功労者表彰一覧

(敬称略)

No.	氏 名	自治会
1	森 眞美子	寿町
2	神尾 安雄	南町
3	輿水 誠司	広小路町
4	鈴木 貞雄	広小路町
5	原田 美智子	中央町2区
6	宮本 裕志	南田町
7	勝又 芳 子	大宮町2丁目
8	宇都宮 里江	大宮町3丁目
9	関野・勝由	徳倉第3
10	三樹 均	徳倉第4
11	内藤 光信	箱根坂

環境講演会





SUSTAINABLE GALA





2050年脱炭素社会の実現に向けて

~豊かな自然・環境を未来に残すために~

2020年10月に、2050年までに温室効果ガス排出量をゼロにするという「2050年脱炭素宣言」が表明され、本年4月22日には、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46パーセント削減を目指すことが示されました。

なぜ今脱炭素社会への転換が求められているかわかりやすくお話します。

私たち市民、企業、行政ができること、しなければならないことを一緒に考えてみませんか。



講師 鈴木 靖文 さん

(有) ひのでやエコライフ研究所 取締役

【経歴】

静岡県下田市生まれ

静岡県立韮山高校

京都大学大学院工学研究科修了(環境工学1996年)同博士課程単位認定退学(1999年)

【所属:委員】

特定非営利活動法人 地球環境市民会議(CASA)理事立命館大学非常勤講師(資源)

京都市環境審議会 地球温暖化対策推進委員会委員 大阪府スマートエネルギー協議会 ファシリテータ

日時

令和3年 10月 28日 (木) 午後2時頃~

(環境美化功労者表彰式終了後開催)

会場

三島市民文化会館 大ホール (三島市一番町20-5)

主 催 三島地区環境保全推進協議会

共 催 三島市、狩野川水系水質保全協議会

問合せ 三島市環境政策課(TEL 055-983-2646)

入場無料 申込不要





コロナ禍の終息を祈り「東大寺」

第69回楽寿園菊まつり

毎年恒例、楽寿園の最大のイベントである「楽寿園菊まつり」を今年も開催します。フードや雑貨のマルシェ、音楽ステージなど、毎週末・祝日には趣向を凝らしたイベントを多数企画しています。なおイベントは急遽変更・中止になることがあります。変更・中止情報はホームページにてご確認ください。

ここがポイント!

- 今年の大型盆景のテーマは、コロナ禍の終息を祈り『東大寺』です。
- 期間限定!夜菊鑑賞ライトアップ(入園無料、入園は駅前口のみとなります)。 菊で彩られた昼とはまた違った楽寿園の幻想的な空間をお楽しみください。
- 11月7日(日) 東大寺長老をお招きしての講話会を開催します。
- 1 菊の展示:10月30日(土)~11月30日(火) 午前9時~午後4時30分

今年のテーマは…「コロナ禍の終息を祈り『東大寺』」

菊まつりを盛り上げる盆景は全て職員の手作り。約6,000鉢の菊を使用した盆景で、疫病や自然災害などの不安定な社会情勢から、国家の安寧を願って造立された大仏様(盧舎那仏)を安置する「大仏殿」、そして東大寺の正門「南大門」を再現します!(昨年は「首里城」)また、愛好家渾身の菊の競技会にも注目です!



【昨年の盆景「首里城正殿」】

2 菊まつり限定!お得な年間入園券+売店で使える500円食事券 100枚販売

日 時 10月31日(日) 午前9時~ (なくなり次第終了)

場 所 楽寿園駅前口事務所

内 容 年間入園券を購入すると園内売店で使用できる500円分食事券が付いてきます。 年間入園券1,000円(大人15歳以上) 限定100枚

3 期間限定!夜菊鑑賞ライトアップ(入園無料) ※駅前口からの入園となります

日 時 11月6日(土)~14日(日) 午後5時~午後8時30分(最終入園8時)

内容期間限定で夜間開園を行い、園内をライトアップ。午後5時以降は入園料無料

4 11月7日 大仏さまにこめられた思い ~一枝の草・一把りの土~

日 時 11月7日(日) 午後2時~午後3時

場所展示場

内 容 東大寺の長老、北河原公敬氏をお招きし、疫病や自然災害などの不安定な社会情勢から、国 家の安寧を願って造立された東大寺の歴史などをふまえてご講話いただきます。

5 その他

期間中は、入園前の検温、アルコール消毒液の各所設置、マスクの着用の徹底等を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策をしてイベントを実施します。

三島市産業文化部楽寿園 〒411-0036 静岡県三島市一番町 19-3 担当:高井 TEL. 055-975-2570 FAX. 055-975-8555 e-mail: rakujyu@city.mishima.shizuoka.jp







頻尿・尿もれを予防しよう からだメンテナンス 第25回三島市市民講座

「頻尿・尿もれを予防しよう からだメンテナンス」をテーマに、頻尿、尿もれについて医師からの講話と、予防、改善法について理学療法士、健康運動指導士からの講話を行います。

また、講演会の前には医師や薬剤師による相談コーナー、救急救命士による応急手当体験コーナーも設け、日頃の疑問を直接相談していただける機会を作っています。

ここがポイント!

- コロナのため昨年中止となった講座を2年ぶりに開催します。
- 三島市医師会、三島総合病院及び三島市の主催事業で、三島市内の医師が司会進行や相談スタッフを担当します。
- 特定健診の結果に疑問があれば、結果を持参いただくと、医師が相談に対応します。

1 日時・場所 等

日時 10月30日(土) 午後2時~5時(開場午後2時)

場所 市民文化会館 大ホール

内容 午後2時~3時 会場内のブース訪問

救急救命士による応急手当体験コーナー、医師・薬剤師による健康相談コーナー 午後3時~ 講演会

2 事業の詳細 等

<講演> どうしてトイレが近くなる?

たけなか三島東町クリニック 竹中 俊介 氏

日常生活でもできる予防・改善法

理学療法士 菊池 麻友美 氏

尿もれに役立つピラティス

健康運動指導士 杉山 和代 氏

頻尿・尿もれの治療について

たかなか三島東町クリニック 中島 明子 氏

3 これまでの経過、補足情報 等

- ・毎年、多くの方に参加していただいている講演会です。
- ・昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となりましたが、今年度は会場を大ホールとし 間隔をあけ、感染対策を行いながら実施します。
- ・入場無料、申し込み不要でどなたでも参加できます。
- ・要約筆記、手話通訳もあります。
- ・駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-0832 静岡県三島市南二日町 8-35 担当:竹本 TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896 e-mail: kenkou@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ~環境と食を大切に~



ガーデンシティみしま

緑化パートナー育成講座

~市とともに緑化活動を推進する人材を育てる~

「ガーデンシティみしま」の一環として、地域において緑化活動を推進する人材(緑化パートナー)の育成を図ることを目的に、「地域花壇」「企業花壇」を管理しているグループ、花壇コンクール参加者等を対象に、下記のとおり講座を実施いたします。

ここがポイント!

- 花壇の世話を楽しく続けていくために必要な知識や技術を習得することができる。
- 講座に参加することで、「花」をキーワードに仲間作りをするきっかけができる。
- 「ガーデンシティみしま」の推進に向け、地域において緑化活動を推進する人材の育成を図ることができる。

1 開催日時及び場所

日 時(全3回)

第1回 11月10日(水)

第2回 11月18日(木)

第3回 11月30日(火)

※時間は午前10時~午前11時30分予定

場 所 北上公民館 2階 研修室2 住所:三島市萩312

2 事業の詳細 等

内容 第1回 「花壇の設計と年間計画」 (講義)

第2回 「花の育成に適した環境づくり」(講義)

第3回 「花壇づくり作業と管理」(実習と講義)

講師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 岡部 俊彦 氏

【昨年の講座の様子】





三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当:田村 TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241 e-mail: mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp







第22回 しずおか市町対抗駅伝

三島市選手団壮行会

~3年ぶりの入賞を目指して~

12月4日(土)に静岡市で開催される「第22回しずおか市町対抗駅伝」の三島市選手団壮行会を11月26日(金)に開催します。今大会は、県内全市町のチームが参加し、42.195km・12区間を襷でつなぎます。三島市は2018年以来、3年ぶりの入賞を目指し、監督や選手が意気込みを語ります。

ここがポイント!

- 入賞(10位以内)は過去7回。最後の入賞は2018年(第19回)。
- 昨年大会では、敢闘賞を受賞。

※敢闘賞は前年大会よりタイムの上げ幅が伸長した市の部上位3チーム、町の部上位2チームに授与されます。

1 壮行会

日 時 11月26日(金)午後6時00分

場 所 市民体育館 大会議室



昨年の壮行会の様子

2 チーム構成

監 智: 江副 和章 (えぞえ かずあき)

コ ー チ: 江島 洋之 (えじま ひろゆき)

小学生男子:三橋 煌平(みはし こうへい)、小海 温人(こかい はると)、大木 瑛主(おおき えいす)、

正海 直人(しょうかい なおと)

小学生女子:渡邉 心結(わたなべ みゆ)、中野 風香(なかの ふうか)

中学生男子:笹本 明希(ささもと はるき)、江島 定芳(えじま さだよし)、伊東 翼(いとう つばさ)、

山中 秀仁(やまなか ひでと)

中学生女子:守村 夏帆(もりむら なつほ)、森 美紗(もり みさ)

高校生男子:杉山 恭平(すぎやま きょうへい)

高校生女子:出雲 千聖(いずも ちせ)、杉浦 遥(すぎうら はるか)、有田 帆花(ありた ほのか)

- 般男子: 板垣 辰矢 (いたがき たつや)

- 般女子: 北村 洸 (きたむら ほのか)、轡田 未来 (くつわだ みく) 40歳以上: 信原 邦啓 (のぶはら くにひろ)、池谷 啓 (いけがや とおる)

※チーム主将は、信原選手が務めます。

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町 2-10-57 担当:佐々木 TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550 e-mail: <u>sport@city.mishima.shizuoka.jp</u>





今年は Zoom を利用したオンライン開催!

ママが楽しく学ぶ防災講座

~ 毎日忙しくて防災まで手がまわらない!というあなたへ ~

「もっと、身近で気軽に参加できるような防災講座を開催してほしい」など女性との意見交換会で出されたご意見に応えるため、平成27年度から「ママが楽しく学ぶ防災講座」を実施しており、毎年大好評な講座です。家庭で簡単にできる防災対策を学ぶことができるので、日頃、子育てや家事などで忙しく「防災まで手が回らない」という方にもお勧めです。本年は感染症対策のため、Zoomを利用したオンラインにて開催します。

ここがポイント!

- 日頃、子育てや家事で忙しい保護者でも、ご家庭で楽しく簡単にできる防災術をお伝えします!
- 災害時、家族の健康管理のために知っておきたいポイントや豪雨災害対策などをお伝えします!
- オンラインのため、自宅から気軽にご参加いただけます!

1 事業概要

【第1回】災害時の健康管理と食

日 時 11月30日(火)午前10時から正午まで

内 容 ①災害時に気を付けたい体の不調

- ②これだけは揃えておきたい!備蓄のポイント
- ③心の健康にも気を付けて

【第2回】水害 予報~当日~そのあと

日 時 12月10日(金)午前10時から正午まで

内 容 ①予報の見方 ~おおよその目安と用意するもの~

②消防団員との対談『幼い子どもを連れての避難と注意点』

③もしも被災してしまったら?

- 2 対象 子育て中の保護者 ※小学生以下の子どもの保護者(市内在住)を優先
- 3 定員 各30 人※応募多数時抽選

4 講師紹介

ママ防災アドバイザー 高良綾乃さん (ふじのくに防災士、三島市防災士会所属)

5 申込方法

- ・電話 983-2751
- FAX 981-7720
- ・電子申請 三島市公式Webサイトから申請
- 6 申込期限 11月19日(金)まで



【講師:高良綾乃さん】



【昨年の実施状況】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当:宮澤 TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720 e-mail: kiki@city.mishima.shizuoka.jp





未指定等文化財の調査および保存環境構築への取組み

~身近な場所にねむる文化財の保存と継承~

今年度、三島市郷土資料館・東小学校・徳倉小学校の3つの機関は「三島地域資料調査会」を立ち上げ、 文化庁の補助を受けて地域の未指定を含む文化財を把握・調査し、新たな保存管理・活用の方法を開発し ていく活動をはじめました。

文化財の一部は、国や県、市が法令や条例を定めて重点的に保護し、活用の措置を講じています。一方で、個 人宅や自治会、学校、幼稚園・保育園などには、指定を受けていない、あるいはまだその価値が見出されていな い"未指定"の文化財が数多く眠っています。現在、そのような"未指定"の文化財が、引越しや片付けなど、 日常に潜むちょっとしたことをきっかけに失われている状況が問題となっています。

当会は、そうした文化財の消滅・散逸の進行を食い止め、長く後世に伝えることを目的として活動しています。

ここがポイント!

- 日常のささいなことをきっかけとして文化財の散逸・消滅が進行中。
- 郷土資料館と小学校2校が協働し、個人や自治会、学校などに眠る文化財を把握・調査し、継承して いくための活動を開始。

1 三島地域資料調査会の事業概要

- (1) 地域資料の保存・継承に向けた周知活動…講演会/学校・公民館での出前授業/啓発用チラシの発行
- (2) 市内の地域資料の把握…個人や自治会、学校等が所蔵する資料の調査、保存環境の整備/学校所蔵資料を 紹介する展示会の開催、パンフレットの刊行

2 講演会「文化財危機一髪!~うっかり消えちゃう歴史資料~」の開催について

- (1) 日 時:12月12日(日) 午後1時20分開始(1時開場)、4時10分終了予定
- (2) 講師:第1部 西村 慎太郎氏(国文学研究資料館・総合研究大学院大学教授、NPO法人歴史資料継承機構代表理事) 第2部 和崎 光太郎氏 (東京福祉大学准教授、学校資料研究会代表、磐田市歴史文書館運営審議会委員)
- (3) 内容:第1部 民間所蔵資料(仮題)/第2部 学校に眠るたからもの
- (4) 会場:市民文化会館ゆうゆうホール 3階大会議室
- (5) 定 員:40名(11月23日(火)締切、応募多数時抽選)
- (6) 申 込:郷土資料館 HPより電子申請、または電話 (055-971-8228)
- (7) 主 催:三島地域資料調査会(事務局:三島市郷土資料館)

三島市教育委員会教育推進部文化財課 (鄰上資幣) 〒411-0036 静岡県三島市一番町 19番 3 号楽寿園内 担当:柿島 TEL. 055-971-8228 FAX. 055-971-6045 e-mail: kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp http://www.city.mishima.shizuoka.jp/kyoudo/

